

平成28年5月23日

各 位

会社名 日本ラッド株式会社  
代表者名 代表取締役会長 大塚 隆一  
(JASDAQ・コード4736)  
問い合わせ先 経営企画室 土山 剛  
(TEL. 03-5574-7800)

### 剰余金の配当（復配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、平成28年6月24日開催予定の第45回定時株主総会（以下「本総会」とする）に付議する剰余金の配当について決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、剰余金の配当につきましては、同時に本総会に提出される資本準備金の額及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関する議案が承認可決されることを条件と致します。

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成27年5月18日公表)	前期実績 (平成27年3月期)
基 準 日	平成28年3月31日	平成28年3月31日	平成27年3月31日
1株当たり配当金	5円00銭	—	0円00銭
配当金総額	20百万円	—	—
効力発生日	平成28年6月27日	—	—
配 当 原 資	資本剰余金	—	—

(注) 純資産減少割合 0.021(小数点以下三位未満切り上げ)

#### 2. 理由

当社クラウド・ビッグデータ事業化の礎を築いたものの、近年コスト競争力が低下し減価償却負担が過大となっていた自社データセンター体制からの脱却に伴う関連減損を断行した結果、第44期につきましては無配となりましたが、システム開発需要の高度化と底堅い伸び、当社の得意とするハード・ソフトを組み合わせたシステム販売の好調を以て、45期につきましては予定通り今後の成長の端緒となる実績を上げることができたことで、今期以降の回復基調に自信を深めたことも踏まえ、このたび、株主の皆様に対する利益還元を早期に正常化させるべく、平成28年3月期末から配当を復活させることといたしました。

具体的には平成28年3月期末から1株当たり5円の配当を復活させ、今後これを安定配当として継続し、更に親会社株主に帰属する当期純利益の状況に応じて配当額の増加に努めてまいります。

また内部留保資金につきましては、当社社名由来でもある研究開発領域（リサーチ・アンド・デベロップメント）への回帰とさらなる注力を行っていく事が、IoT、AI等更に複雑化・高度化するデジタル社会に於いて最大の収益をもたらすものであるとの確信の元、新たな商品開発に加えて、新成長事業の開拓にも注力する等、将来にわたって企業価値を向上させていくための資金として活用してまいります。

(参考) 年間配当の内訳

	1株あたり配当金 (円)		
基準日	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績 (平成28年3月期)	0円00銭	5円00銭	5円00銭
前期実績 (平成27年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

以上